

2026子ども冬の自然体験活動

ふくい 冬のさとやまキャンプ

～もっと冬が好きになる！さとやまキャンプ～

主催者あいさつ

参加者募集パンフレット



今の子どもたちは、気ままで、協調性に欠けていると言われています。
昔の子どもは、きょうだいも多く、野原などで子ども同士が群れて遊び、そうした人間関係の中で上下関係や我慢心、相手に対する気配りや社会のルールなどを学び、身につけていました。
社会性のある健全な人間の育成には、自然体験やいろいろな人と関わる社会体験が必要なのです。子どもさんたちの豊かな人間性の育成のために、永年の経験を活かしていろいろな体験の場を用意しておりますので、どうぞご参加くださいますようご案内申し上げます。

福井市自然体験交流推進協議会　会長　前川勝己









～“むら”と“まち”、“ひと”と“自然”を結びます～

プログラム・企画：福井市自然体験交流推進協議会

URL：http://fukui-kyougi.com

もくじ

P2：日程、活動地域紹介
P3：宿泊場所紹介
P4～7：プログラム紹介
P8～9：参加者の声
P10：持ちもの表
P11：安全管理対策
P12：Q&A
P13～16：参加者募集要項

2026年度　冬のさとやまキャンプのテーマ

もっと冬が好きになる！
さとやまキャンプ！





活動場所

くわしくは P. 2～3へ



あそび

くわしくは P. 4～7へ



参加者の声

くわしくは P. 8～9へ



持ち物

くわしくは P. 10へ



安全対策

くわしくは P. 11へ



募集要項

くわしくは P. 13～16へ



宿泊場所　大公開！！



みんか

田んぼと山に囲まれた木造の民家で、こたつや薪のある暮らしを体験しながら、かみあじみに伝わる自然遊びや工作など行います。



こたつで昔あそび

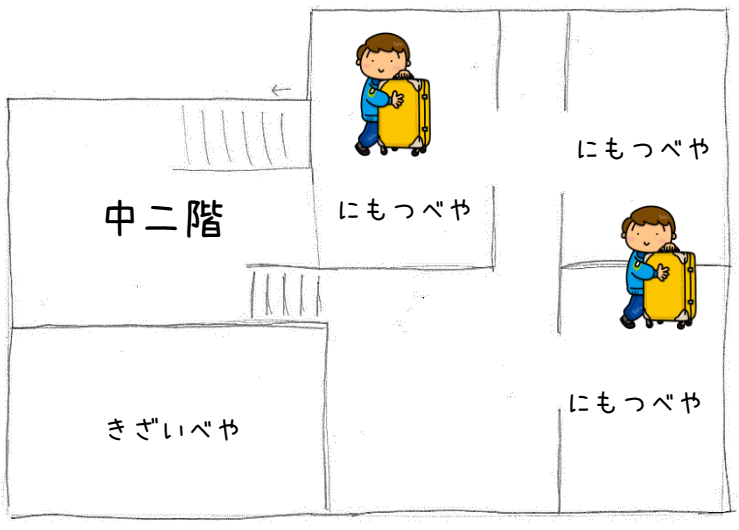
1階



庭



2階



楽しいキャンプをすごすとっておきな場所＊
ここで遊んだりごはんを食べたりすると、みんな大家族になっちゃうんだ！！

プログラム紹介

冬のかみあじみでしかできない『あそび』『くらし』『食』をそれぞれの組の仲間たちと、やりたいことを話し合い、プログラムを



←まんまる会議

初日に必ず行う活動です。
キャンプ期間中にやりたいことを聞いたり、約束事や役割分担を決めたりします。活動中、子どもたち自身が意見を出し合い、物事を決める過程を通じて子どもたち自身がキャンプを創り、仲間や自然と意欲的に関わることができる雰囲気を大切にしています。

※キャンプ期間中の活動は子どもたちの意見や希望を取り入れていきますが天候などの諸状況を加味し、長老（各組の運営責任者）の判断のもと決定・調整します。



ハイキング



森あそび



子ども忘年会



こうさく

ほかにも…

冬の星空観察
きもだめし
むかしあそび
などなど！

↓簡単な日程表　※時間は目安です。

初日	中日	最終日
8：20　名古屋駅集合・出発 9：40　川島オアシス　出発 12：00　上味見到着 昼食 13：00　はじまりの会 グループワーク 14：30　まんまる会議 自由時間など 18：00　夕食、片付け 19：30　夜の活動 20：30　就寝準備 21：00　就寝	6：00　起床、朝の準備 7：15　朝食作り、朝食 9：30　午前の活動 12：00　昼食、片付け 13：30　午後の活動 温泉入浴 16：00　夕食作り 18：00　夕食、片付け 19：30　夜の活動 20：30　就寝準備 21：00　就寝	6：00　起床、朝の準備 7：15　朝食作り、朝食 9：30　午前の活動 12：00　昼食、片付け 14：00　上味見出発 16：40　川島オアシス　到着 17：40　名古屋駅　到着解散

体験しよう！
決めていくよ！

遊（あそ）ぶ

自然遊びの楽しさを
たいけんする！！



雪がふったら
ゆきあそびだぁ～！！













室内でも！！



暮らす

さとやまのくらしを
たいけんする！！





ごはんづくり

みんなでおとまり





こたつでまったり

上味見に
昔からある
お豆腐屋さん

おつかい





たき火

おんせん



冬のテント泊！？



※テント泊は
希望者のみかつ
降雪状況を
みながらの
実施になります。

た 食べる

みんなで作る
おいしいごはん
たきびでおやつ
冬の味覚を味わおう！







※キャンプではルーや素を使わず
なるべく無添加の調味料の使用や手作りに励んでいます！

「キャンプのおきて」について

キャンプ活動中、みんなに守ってほしい8つの約束です。
活動では必ず、参加者全員でおきての確認を行います。
参加者の自主性を尊重しながらキャンプをつくるために、共に過ごす仲間たちとこの約束を守ることを大切にしています。



※協力団体のNPO法人自然体験共学センターと同じ「キャンプのおきて」を使用しています。

さとやまキャンプのおきて

さとやまキャンプに参加するものは、左のおきてをまもるべし。

その1 君たち子どもが主役だ。
キャンプの主役は君たち子どもだ！
仲間たちと話し合って、楽しいキャンプをつくろう！

その2 食事は自分たちでつくる
仲間たちと助けあってごはんを作ってみよう！
自分たちの力で作ったごはんはおいしいにきまってるよね！

その3 チャレンジが基本だ。
まずはなんでもやってみよう！
そう思うことが君にとっての大きな一歩になるんだ！

その4 みんなで仕事楽しい生活
遊びだけじゃない。食事の準備、火おこし、片付け、そうじ、寝床作り…。みんなでするから楽しい生活ができるんだ！

その5 あいさつをする
仲間づくりはあいさつからはじまるんだ。初めて会った仲間に勇気を出して声をかけてみよう！きっと仲良くなれるよ。

その6 仲間はずれは許さない
ケンカはしても、いじめは許さない。一人のよろこび、一人のかなしみが分かち合える、そんな仲間を作ろう。

その7 健康で、安全にくらす
いっぱい食べて、おおいに活動し、ぐっすり寝る。
そんな元気な君がいちばん！仲間の安全も考えよう。

その8 山や川は大事な友だちだ
活動する場所にはとってもきれいな自然があるんだ。
どうすればきれいな自然と仲良くなれるか考えよう。

長老より



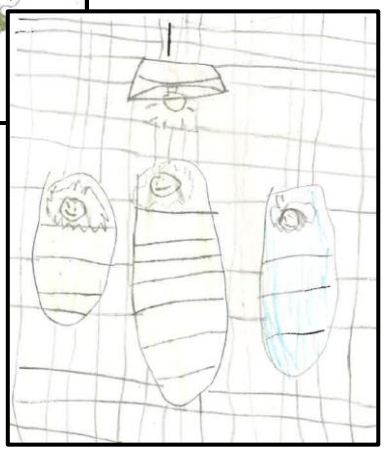
みんなのおもいで

これまで参加した
こどもたちの
おもいでだよ



















「福井市自然体験交流推進協議会」について



さとやまキャンプ統括責任者
スタッフ　はまちゃん



さとやまキャンプ
スタッフ　たかやん

今の子どもたちは社会性が不足し、他人への思いやり、生命や人間の尊重、正義感や社会的規範意識などの基本的な倫理観が十分に養われておらず、その態度は無気力、無関心、無責任、無作法であると言われ、大きな問題があると思います。

これは、自然と触れ合ったり、社会の中での色々な生活体験の不足が原因であると思われます。文部科学省によると　自然体験や生活体験が豊富な子どもほど正義感や道徳観が身についており、「友達が悪いことをしていたら止めさせる」とか「電車の中で席を譲る」「家や近所の人に挨拶をする」と答える子どもが多いといわれています。

このように、子どもの成長にとって自然体験や生活体験は重要でありますが、その体験をする機会が非常に少ないので、学校や社会において意図的・計画的に体験活動の機会を設けていくことが必要になってきています。

そこで私たちは、子どもたちの幸せのために、農家などに泊まり、農業体験などを通して地域と交流をする自然体験活動を進めております。どうか私たちの活動をご理解いただき、ご賛同くださいますよう、よろしくお願いいたします。

～みんなの活動を支えてくれるサポーター（ボランティア）さんたち～









持ち物について

※以下のものが必要になります。詳しい最終決定版は12月初旬にお送りする「最終お知らせ」をご覧になってください。

以下のものは小さいリュックにお入れください。



ナップサック（リュックサック）
活動やバスに乗るときに持ち歩くときに使う、小さいかばんとなります（メモ帳、タオルなどを入れます）



酔い止め ※ 必要な方
必要に応じ持参ください。
帰りはバス乗車の30分前にお声掛けいたします。



水筒
1日目に飲むぶんのお茶を用意してください。
2日目以降は主催者で準備・補充を行います。



筆記用具（鉛筆・メモ帳など）
絵を描いたり、新しくできた友だちとサインや住所の交換をするなどができます。



1日目の昼食
おにぎりや捨てれる容器のお弁当など簡単なものでかまいません。持ってきたものを食べても足りないと言うお子さまが多いです。個数などはお子様とご相談ください。



雨具（かっぱ）
雨天の活動で使います
上下別のタイプのものが動きやすくおススメです。
下記にある雪遊びの格好とは別にご準備ください。

以下のものは、身につけてきてください。



帽子
普段使っているもの。ニット帽でも可。



名札
集合～解散まで着用します。普段から呼ばれている名前やニックネームを書いてください



運動靴
汚れてもよい、はきなれたものを準備してください
火おこしや森の活動では必須です。

以下のものは大きなリュック（かばん）にお入れください。

大きなかばん（リュック型／ボストンバッグ／キャリーなど）
衣類などを、日中持ち歩かなくても大丈夫な荷物などを入れます。
お子様自身で運べるサイズのかばんなら、どのようなものでも構いません。
一つにまとまらない場合は、大きな袋なども活用ください。



長そで、長ズボン
活動中の基本の格好になります。
泊数分。動きやすく、汚れてもよいもの。



雪遊びの格好（上下）・防水の手袋
スキーウェアがおすすめですが、丈夫な合羽などでも大丈夫です。上着代わりにしてもらってもかまいません。



下着・くつした
泊数分ご準備ください。
雪遊びすると靴下が濡れますので、靴下は多めにご準備ください。



ビニール袋（3～4枚）
汚れたものやぬれたものを入れたり、
木の実などの自然物を集めるときに使えます。



タオル、バスタオル
スポーツタオル2～3枚、バスタオル2枚。



洗面用具
歯ブラシ、歯磨き粉など



食器
おわん2こ、コップ、はし、スプーン
をおもちください。割れた際のけが防止などのためプラスチック製などを準備ください



軍手
火おこし、工作、森活動などで使います。
化繊のものは熱で溶けて火傷の原因になるので、純綿の軍手をもってきてください



寝袋
種類、材質などの指定はございません。
ホームセンター、スポーツ用品店にて購入できます
カバンに入らない場合は別に手で持っていただいてかまいません。布団の間でシーツ代わりに使用します

※1,000円で貸し出しできます。（当日徴収）
→申込用紙に希望欄がございます。



常備薬 ※ 必要な方
必要に応じ持参ください。協議会では応急処置対応をのぞき、原則として市販薬の投与は行いません。活動中の保管・管理についてはご相談ください。



長靴
雪が降れば雪遊びを行う予定です。
ふくらはぎより上の長さが理想。
丈が短ければ、長靴カバーがあると雪が中に入りにくくなります。大きなカバンに入れていただいても集合時から履いていただいても大丈夫です。

かゆみ止め、日焼け止めクリームなど。（必要な方のみ） パジャマが必要な方は、お持ちください。（翌日の服装をパジャマ代わりにして眠ることもできますので、荷物の量を見てご検討ください。）

10の安全管理対策

参加を検討されている保護者の方にとって、気がかりな点。その1つに「安全」というのがあるのではないでしょうか？協議会では自然の中で生活する者にとって大原則である「自分の身は自分で守る」ということを踏まえつつ、スタッフ・ボランティアは10の運動を柱として各安全対策を行っております。

①セーフティトークの徹底

活動初日『キャンプのおきて』（P6参照）の確認を必ず行います。参加者全員で守っていきたいことを確認に“自分の身は自分で守る（オウンリスク）”を全体で共有します。
活動中も、けがをしないためのポイントなどを子どもたちと確認しあっていきます

②フィールドの把握

山、川、利用施設などの活動場所はすべてスタッフが事前にフィールドチェックを行い、危険個所の発見確認、把握に努めております。
気象条件も随時確認をし、変化などを想定しながら活動を行います。

③WSO（世界安全機構）公認、MFA国際救命救護法の取得

本部スタッフにWSO（世界安全機構）公認の救急救命法MFAのインストラクターおよび国際修了カードを取得した者を配置しております。

④ボランティア研修における安全講習の実施

活動は、スタッフのほかに福井県・中京圏の社会人・大学生を中心としてボランティアスタッフの力で運営しています。そのため、ボランティアの安全意識の向上も活動では欠かせません。初参加者への事前説明、研修として安全講習の機会を設けています。

⑤AED（自動体外除細動器）の常設

命の尊さを真摯に受け止め、AED（自動体外除細動器）を2006年度より導入し上味見生涯教育施設に常設しています。

⑥食の安全

生活の基本としての『食』を通じた学びも大切です。使用する食材には地元で栽培された野菜や地元の豆腐屋さん、養鶏場の卵を使用しています。また、新鮮な食材を使用するほか、パンは保存料無添加・天然酵母のものを取り入れています。

⑦安全・衛生ガイドラインの遵守

安全管理、安全対策の側面から、体験活動における安全ガイドライン、食事作りなどにおける衛生ガイドラインを設け、それらに沿って活動を行っています。また、食事作りにおいては、食中毒の発生予防のために手洗い・アルコール消毒を徹底して行います。

⑧休息・睡眠時間の確保

活動での疲労を少しでも回復させるために、睡眠時間を8～9時間確保できるよう、25時就寝を原則としております。またそれ以外にも運営責任者（長老）の判断で子どもたちの様子を見ながら日中にも休息の時間を設定することもあります。

⑨スタッフミーティング

子どもたちの就寝後、スタッフ・ボランティア全員でミーティングを行います。子どもたちの心身の安全を確認します。また、活動環境での危険を確認し、再整理するなどの共通理解を深めていく場としていきます。

⑩専門家との連携

川の活動など、より専門的な知識や技術が必要な活動では、事前に専門家の方々に指導・協力をいただいております。活動地区の山や森、川などの自然環境に関しては、地域の方からも日常的にアドバイスをいただいております。

Q&Aページ

質問	回答
どんな場所で活動するの？	里山の豊かな自然に恵まれた福井市上味見地域全体をフィールドとして活動します。 民家が生活拠点となります。
どんな活動なの？	冬の里山での自然体験と里山の年末の暮らし体験を行います。プログラムはみんなで話し合う「まんまる会議」で最終的に決定します。参加者の体調や天候などで活動が変わる可能性もあります。
対象年令以外の子どもが参加することはできますか？	プログラムの都合上、今年度の小学1年生～中学3年生までを対象とし、体験活動を実施します。 そのため、参加対象以外の方のご参加はお断りしています。
班分けはどのようになりますか？	男女混合の年齢縦割りで、事前に主催者側で決めます。 スタッフやボランティアが1グループに1～2名以上仲間に入ります。 食事作りや食事・片付けなどグループごとに行い、新しい友達をたくさん作る機会にします。
一緒に参加する友達、兄弟姉妹で同じグループにしてほしいのですが…	新しい仲間と関わる中で活動する経験をしてほしいという思いから、班分けにおいては意図的に分けてグループを分けさせていただきます。ですが、活動中の自由時間などは制限を設けておりません。ただし、状況によっては運営責任者の判断のもと活動中に同じグループに変更する場合もございます。
まだ小学1年生で、お泊りしたこともないけど大丈夫ですか？	自分で「行きたい！」という気持ちを強く持っていれば大丈夫です。キャンプに対する期待と不安が入り混じると思いますが、上記同様お子さまの気持ちを強く応援してあげてください。
1人で準備できるか心配です。	できることよりもやってみることを大切にしたいと考えています。 その子にあったサポートをしていきます。
雪遊びの格好は必要ですか？	例年12月下旬から雪が降り、活動の中でも雪遊びなどを行います。承諾書や最終お知らせの中でも、雪遊びについてお知らせいたしますが、雪遊びができる格好（スキーウェアor濡れても丈夫なジャンパー、手袋など）を持参していただきます。
夜尿が心配です。	夕食後から水分の摂取に配慮したり、就寝前のトイレを徹底いたします。ご相談により、普段ご家庭で行っている夜尿への対処法を個別にさせていただきます。また、夜間紙おむつを使用されているようでしたら、別室で着替えるなどの対応をさせていただきます。
ホームシックが心配です。	泣いたり寂しくなることは仕方ないことかもしれませんが、事前にスタッフが研修を受けたり、身近なお兄さん・お姉さんとして活動にサポーターがつくことで不安を取り除けるように運営していきたいと思います。
シャワー・入浴はするの？	中日に上味見地域にある伊自良温泉にて入浴の時間を設定または民家でのシャワー対応となります。 活動初日と最終日の入浴はありません。 アトピーなどの体質的なことで毎日シャワーが必要な場合は、申込書にご記入ください。 長老（運営責任者）のもと適宜対応いたします。
キャンプ中の安全面や衛生面は大丈夫？	手洗い、うがい、使用前の食器の消毒など主催者側の安全衛生ガイドラインにもとづいて対応いたします。病気やケガをしないように安全管理と安全教育をしっかりと行いますが、「自分の身は自分で守る」ことも忘れないようにご家庭でもお声掛けしていただけたらと思います。
食べ物のアレルギーがあります。除去食などはできますか？	対象のものを除去するなど、可能な限り対応していきます。お申し込み後に詳しくお話を伺うことがあります。その上でお受け出来ない場合もありますので予めご了承ください。 これまで牛乳・小麦粉・そば・たまご・えびなどのアレルギーをもった子が参加しましたが、期間中にアレルギー反応を起こすことなく元気に活動していました。 不安な方はお申込み前にお問い合わせください。
万が一ケガをした場合は？	スタッフの多くがWSO（世界安全機構）公認の救命救護訓練を受けており、ボランティアにも推奨しています。万が一の事態は適切に対応し、各施設付近の医療機関に搬送します。
万が一災害が起きた場合は？	大雨や大雪などの災害時には長老の判断で各施設に移動・避難します。 近くにある上味見生涯教育施設は福井市の避難所に指定されています。
障がいを持つ子どもを参加させたいのですが、どうしたらよいですか？	お申込前に協議会までご連絡ください。どのような形でご参加いただけるか一緒に考えていきたいと思っております。体制上の問題によりご希望の組への参加ができない場合がございます。 予めご了承ください。
活動の報告は？	運営責任者による終了報告解散時に集合写真とともにお渡しいたします。 また、ホームページにて活動の概要を報告し、参加者のみ見られるパスワード付きの写真閲覧ページを作成する予定です。
保護者説明会はありますか？	本企画についての保護者説明会の実施はございません。 気になる点、ご質問等ございましたらお気軽に事務局までご連絡ください。

 その他、ご質問などある方はご遠慮なく当協議会までご相談ください。

ふくい冬のさとやまキャンプ・参加者募集要項

1. 名　称

2026子ども冬の自然体験活動（2026ふくい冬のさとやまキャンプ）

2. 目　的

- 自然体験や文化体験を通じて子ども達の生きる力を育む。
- 異年齢や他地区の子どもたちと共に生活することでコミュニケーション能力を養う。
- 地域に昔から伝わる「生活」や「遊び」を体験することで、里山でのくらしの楽しさやおもしろさを味わい、地域の人々の知恵や工夫を学ぶ。
- 様々な感覚を使って冬の自然とふれあい、他の季節との違いを体で感じていく中で、冬の自然遊びの魅力を知り、思いっきり遊ぶことのできる子どもたちを育む。

3. 参加資格

小学1年生から中学3年生（今年度）。ただし、自分で参加したいと思ったもの。

4. 主催・体制

共同主催：福井市自然体験交流推進協議会
株式会社 相互トラベル（一社）全国旅行業協会　加盟
（福井県知事登録旅行業　第2-79号　総合旅行業務取扱管理者　大谷佳弘）
後援：岐阜県教育委員会、名古屋市教育委員会、一宮市教育委員会、江南市教育委員会、犬山市教育委員会、小牧市教育委員会、各務原市教育委員会、大垣市教育委員会（11月1日現在）

5. 期間・日程・参加費

期間：下記、日程にて開催いたします。
参加費：食費・材料消耗品費・通信費・人件費・キャンプ運営に必要なその他諸経費が含まれます。
※最少催行人数　15名

組	期　　間	定　員	参　加　費
冬1組	12月27日 ～ 30日	24名	32,000円
冬2組	1月2日 ～ 5日	24名	32,000円

※バス代は別途徴収です。詳しくは「 8. 集合・解散場所、バス代 」をご参照ください。

6. 活動、宿泊場所・連絡先

活動場所：福井市上味見地区　※宿泊形態は施設泊（民家）です。

7. 各種割引について

本キャンプでは、以下の割引を設けています。申込フォームの所定の欄にご記入ください。
（「一緒に参加するお友達欄」）
協議会で確認後、お申し込みいただいた参加費より割引きさせていただきます。

名　　称	割引内容	割　引　対　象　者
友達・きょうだい割引	500円／1人	兄弟姉妹、もしくはお友達と2名以上でお申込いただいた方。
リ　ピ　ー　タ　ー　割	500円／1人	2022年度以降の協議会の活動に参加経験のあるかた。

8. 集合・解散場所、バス代

集合・解散は以下となります。保護者様の方で、各集合解散地まで送迎いただきますようお願いいたします。
なお、バス代には愛知・岐阜⇔福井の往復と福井県内の移動分、乗務員の諸経費が含まれます。

※バスは旅行会社が手配、バス代は参加費とは別途徴収となります。
※詳しい集合解散場所は各組開始2週間前に送付する「最終お知らせ」にてご案内します。
※「川島ハイウェイオアシス」は集合と解散で場所（上り線、下り線）が違います。
詳細は事前に各ご家庭でお調べください。

集合解散地	集合解散場所	集合時間	解散時間	バス代（往復）
JR名古屋駅	太閤口通噴水前	8：20	17：40ごろ	9,500円
川島ハイウェイオアシス	行き）下り線　PAファミマ前 帰り）上り線　駐車場	9：20	16：40ごろ	

◯初日の現地到着時間：12時頃　最終日の現地出発時間：14時頃
●会場までの移動は、協力旅行会社が手配した**貸切バス**での移動になります。いずれも協議会のスタッフ、ボランティアスタッフ（サポーター）が同行します。
●集合解散地の変更は各組開始10日前までにお申し出ください。

9. 保険

当団体では活動中の事故また、万が一に備えて主催者側で下記の通り保険に加入します。
有事の際は主催者側の有無にかかわらず、その保険によって保障あるいはお見舞いいたします。
スタッフ等の指示に従わないで起きた事故、お子様同士の事故（喧嘩、いじめ等を含む）、インフルエンザ等流行性疾患による事故、事前申告にないアレルギー等の身体的ないし精神的疾患による事故、熱中症による事故、その他出発前・解散後の事故については一切の責任を負いかねますのでお子様への事前のご注意をお願いいたします 。
また上記のような場合、キャンプ途中でお迎えをお願いする場合もございますので、あらかじめご承知おきください。

※　別紙「旅行条件書　10.特別補償責任」（右記QRコード）をご確認ください。

本キャンプにおいて主催者が加入する保険
旅行保険
死亡：1,000万円　入院：4,000円／日　通院：2,500円／日
手術：40,000円（入院時）、20,000円（通院時）　身体賠償：2,000万円限度

旅行条件書

10. プログラム内容

まんまる会議、森遊び、ごはん作り、たき火でおやつ、クラフト（工作）、パーティ、ハイキング、雪が降れば雪遊びなど

以上のプログラムは一例です。1日目の「まんまる会議」にて子どもたちのやりたいことを聞いた後、約束事や役割分担を決めて各日程に反映させていきます。
※キャンプ期間中の活動は子どもたちの意見を取り入れていきますが天候などの諸状況を加味し、各組運営責任者（長老）の判断のもと決定、調整していきます。

12. 申込方法と参加承諾システム

11月 8日（日）10：00～　受付開始（インターネット）

●パンフレット16ページの申込方法をよくご覧の上お申し込みください。
●受付は先着順とし、定員に達するか、各活動10日前にて受付を締め切ります。
※締め切り後のお申し込みは必ず協議会までお問い合わせください。
●申込メールが到着した時点での受付となります。
●お友だち・きょうだいで申込みされる場合は、「一緒に参加するお友だち欄」にご記入いただいた方の申込書がすべて到着・確認できた時点での受付になります。予めご了承ください。

※申込用紙はHPよりダウンロードするか協議会まで資料請求してください。
※インターネット申込みフォームは 申込み開始日 9：45頃 にHPにアップいたします。
※参加者1名につき1通（1件）の申込が必要になります。兄弟姉妹等、複数申込の場合はご注意ください

14. キャンセルについて

申込書提出後、キャンセルが発生した場合、その旨を必ずご連絡下さい。（メールのみ電話不可）
なお相互トラベルより**参加承諾書を発送したあと**のキャンセルについては予約取消手数料代として一律1,100円申し受けます。

【メール内容】参加者氏名・参加予定組・保護者氏名など

相互トラベルにメールが到着した時点でキャンセルの受理といたします。

※参加費を納入しないことは、キャンセルの意思表示にはなりませんのでご注意下さい。

キャンセル料については、出発日を基準として下記の通りキャンセル料金を申し受けます。
※ここでの参加費にはご利用予定だったバス負担金も含まれます。
返金方法についてはキャンセル依頼受理後、相互トラベルよりご案内いたします。

取消日	出発21日前	20日前 ～8日前	7日前 ～2日前	前日 （16時まで）	当日 （出発時間まで）	出発後 または 無連絡
取消料	無料	20%	30%	40%	50%	100%

15. 主催者側がキャンプを中止した場合について

天災（地震・台風・大雪）やその他の理由（インフルエンザ・キャンプ開催地に深刻な被害のある場合など）により主催者側で安全にキャンプができないと判断した場合、FAX・E-mail・お電話など申込書に記載いただいた連絡先に直接ご連絡させていただきます。なお、交通災害等により日程に支障を来たし予定通りキャンプが実施できないと判断して中止する場合も含みます。

主催者側がキャンプ中止の判断をした場合、納入いただいた参加費より返金事務手数料として一律1,000円を除いた額を返金いたします。（なお、キャンプ開催後の天災などの不可抗力な原因による活動期間の短縮の場合は返金できませんのであらかじめご承知おきください。）

16. 報告について

活動の報告については、以下の方法を考えております。詳細は最終お知らせをご覧ください。

① 福井市自然体験交流推進協議会インスタグラムにて、活動の様子をご報告いたします。
② アンケート回答後の当協議会HPでパスワード付のページでの写真閲覧

17. 個人情報保護について

- お問合せいただいた方（以下 お客様）より取得した氏名･住所･電話番号等の個人情報は当協議会方針に基づき管理・保管しており、キャンプ以外の目的で第三者に提供、開示等一切いたしません。
- 今後当協議会より各種案内・アンケートなどを、電子メール・郵便等によりお客様に送信もしくは送付させていただく場合がございます。また、お客様のお申し出によりこれらの取扱いを中止させることができます。
- 活動中に撮影した写真・感想などの記録は、報告書・ホームページ・各SNS・今後の募集活動資料等に使用させていただく場合がございます。

（福井市自然体験交流推進協議会/個人情報保護ポリシーより一部抜粋）

18. 連絡先・お問い合わせ先

【プログラム内容について】
福井市自然体験交流推進協議会
〒910-2464　福井県福井市中手町30-1
TEL：090-6815-8439　MAIL：mail@fukui-kyougi.com
問い合わせ対応時間：10時～17時（平日のみ）　※メールでの問い合わせにご協力ください。

【申込み関係・組移動希望・キャンセルについて】
株式会社 相互トラベル（福井県知事登録旅行業　第2-79号　総合旅行業務取扱管理者　大谷佳弘）
〒919-0413　福井県坂井市春江町随応寺16-11
TEL：0776-51―5878　FAX：0776-51-5850　MAIL：camp@sogo-travel.jp
問い合わせ対応時間：9時半～18時（定休：土曜）

※参加が確定した方は、最終お知らせ送付時に運営責任者業務用携帯電話をお伝えいたします。

申込み方法と
キャンプまでの流れ

・申込み **募集〆切** **12/13（日）** **17時まで** （定員になり次第終了） 定員に達しない場合は 2次募集をする 場合があります。	**ご記入いただいた申込用紙を以下の方法で、お送りください。** ＊お電話での申し込みは受付いたしません。 ＊お申込みはお一人様1通必要となります。 ＊申込みは参加の際のお子様の重要な情報となりますので出来るだけ詳しくご記入ください。 ＊記入漏れ・入力漏れがありますと受付できない場合があります。 ＊参加組の決定については先着順とさせていただきます。（到着日時は主催者側ではお答えしかねます。） ＊申込み開始以前に到着したものは、申込み開始日のお昼12時到着分として受付いたします。  11月8日（日）　10：00～受付開始 **HP**　URL：http://fukui-kyoug.com/ HP
	～注意事項～ ＊申込み完了後、自動返信メールが届きます。届かない場合は相互トラベルまでご連絡のうえ、申込みが届いているか確認ください。 ＊きょうだい・友達でお申込みの場合は申込み欄の「一緒に参加予定のきょうだい・お友だち」に記載されている全員分のお申込みが到着してからの受付となります。
・参加組案内 （郵送）	**お申込み後１週間以内に参加組（参加承諾書）を郵送にて案内いたします。** ＊本通知をもって参加の内定とさせていただきます。 ＊旅行規定も同封いたしますので必ずお読みください。 ＊お申込みいただいた時点で定員数に達している場合、第2希望組またはキャンセル待ちで案内をいたします。 **到着後１週間以内に参加費をお振込みください。** ＊領収書の発行をいたしませんので、必ず振込みの控えをお手元に保管してください。 ＊また入金前であってもキャンセルの際は必ず書面にてご連絡ください。 ＊参加費の入金をもって参加決定とさせていただきます。
・最終お知らせ 送付	**12月中旬ごろに最終の事務連絡資料を発送いたします。** ＊活動1週間前になってもご書類が届かない場合は、協議会までご連絡下さい。 ＜内容物＞参加の手引き、持ち物表、健康調査用紙など
・キャンプ参加	**日時・集合解散場所をご確認のうえ、集合解散場所にお越しください。** ＊バス出発時、定刻に遅れた場合は当日キャンセル扱いになりますので、ご注意ください。 ＊伝染性疾患（インフルエンザ・ノロウィルスなど）の疑いがある方は参加をお控えください。万一、参加後発症のあった場合には、お迎えをお願いいたします。